

中央会8万社のチカラを結集して

# 協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2011/

1

年頭所感/会長 渡邊隆夫	1
年頭挨拶/山田啓二 京都府知事	2
平成22年度 京都府中小企業関係定例表彰	2
年頭挨拶/門川大作 京都市長	3
平成22年度人権週間	3
特集Ⅰ 京都府の労働事情②	4
中央会NEWS 京都市と懇談	5
再発見! 連携のチカラ No.44 西新道錦会商店街振興組合・婦人の会	5
特集Ⅱ 2011年中小企業が目指す姿	6~7
京都経済お天気	8
開催予告/第15回女性のつどい	8
開催予告/協同組合部会臨時総会・研修会	8

平成23年 年頭所感

## グローバル化と中小企業振興

京都府中小企業団体中央会会長 渡邊隆夫

皆様 明けましておめでとうございます。

日本経済は、多くの国民や経営者の期待にもかかわらず、昨年も本格的な景気回復に向けた明確な道筋が見えないままに経過してしまいました。平成23年 卯年が、皆様にとりまして跳躍の年になりますことを心から念願しております。

昨年「TPP」という耳慣れない言葉が大きな注目を集めました。グローバル化が言われるようになって久しくなりましたが、近年貿易の自由化への動きが急速に強まってきました。「TPP」すなわち「環太平洋戦略的経済連携協定」は、こうした貿易自由化の大きな流れのひとつであり、日本も否応なくこの潮流に巻き込まれ対応が迫られています。

また、世界の市場構造の急速な変化に伴い、中小企業の輸出のうちアジア向けの割合は約66%を占めるようになり、アジアを中心に海外に進出する中小企業も年々増加しています。進出の目的は新たな市場開拓をはじめ、親企業の生産拠点が海外に移転したことへの対応、海外企業とのコスト競争への対応などが主なものですが、一方で海外から撤退する企業も多く、新たに輸出を開始した中小企業では、そのほぼ半数が数年間で撤退したとされています。

もともと我が国は経済も文化も国境を越えて交流し、発展を遂げてきた歴史があり、貿易の振興や国際交流は日本経済の発展にとって引き続き重要な課題であります。しかし、海外の流れに押された形で自由化に走ることが本当に国益に叶い、中小企業の振興につながるのか、国の将来を見据えたしっかりした戦略に基づく対応が望まれます。同時に、中小企業においてもコスト削減等を主な狙いとした海外進出や輸出入拡大のあり方を見直してみる必要があるのではないのでしょうか。

ヨーロッパにおいて繊維産業をはじめとする伝統的な産地企業が、デザインやブランド力、市場ニーズへの対応力等を武器に、依然として先進国を含めた世界市場の中で、しかも付加価値の高い分野で大きなシェアを確保していることに大いに学ぶ必要があります。日本でも、とりわけ優れた技術やサービス機能を備えた京都の中小企業にとって、世界の市場ニーズを視野に入れながら、今一度自らの企業の持っている特性をしっかりと踏まえ、地に足をつけた取組を進めていくことが大切です。

今年も、厳しい経営環境の下でグローバル化の動きが一層加速されることが予想されますが、中央会としても、こうした新たな課題への対応と併せて、京都の中小企業や組合がその優れた特性を生かしながら将来に挑戦していけるよう全力で取り組んでまいりますので、皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



ひとつだけ みんなと違う ぼくの色 負けずに光れ キラリと光れ

京都人権啓発推進会議/京都府中小企業団体中央会



府民の皆様、あけましておめでとうございます。

昨年の春、多くの府民の皆様からご信託を賜り、府政のかじ取りを引き続き担わせていただくこととなりました。皆様からいただいた期待を胸に、全力を尽くして京都府政を推進してまいりますので、よろしくお願いいたします。

振り返りますと、昨年は、国内外で大きな事件が起きる中、急速に進んだ円高などにより、厳しい経済・雇用情勢が続き、決して明るい年ではありませんでした。しかも、これから私たちは、経験したことのない高齢社会や、中国の急速な発展などの国際化に直面していくだけに、多くの皆様が日本はどのようなのだろうという、将来に対して漠然とした不安を覚えているのではないかと思います。

しかし、こうした時代だからこそ京都の価値が輝きます。京都府には素晴らしい人の力があります。伝統と文化の蓄積があります。力を合わせて難局に向かう「こころ」があります。どの地域にも負けないものを私たちは持っています。それだけに京都府の役割も重要です。時代や社会情勢の激しい変化に的確に対応し、京都の主役である府民の皆様がその力を十分に発揮できるよう、私たちは必要な環境を整えなくてはなりません。そのために、府政運営の基本となる条例や計画からなる「明日の京都」を昨年末に策定いたしました。ぜひ一度目を通してください。「明日の京都」を踏まえ「だれもがしあわせを実感できる希望の京都」の姿を府民の皆様と共有し、新しい時代に向かってともに歩んでいきたいと思っております。

そして「明日の京都」のスタートに当たる本年は、京都の力の源泉である「ほんまもの文化」をさらに高めるため「京都文化年」とし、10月の「第26回国民文化祭・京都2011」をメインにさまざまな催しを企画いたしました。「国民文化祭」…聞き慣れない言葉かもしれませんが、京都に全国から文化を愛する人たちが集まり、各地で交流しながら、日頃の成果や実力を披露する国内最大の文化祭典であり、音楽、舞踊、演劇、美術、文芸などの芸術から伝統文化や生活文化など本当に多くの催しが、期間中、府内各地で次々と繰り広げられます。

京都の国民文化祭のテーマは「こころを整える～文化発信」です。私たちはこの殺伐とした時代に、何よりも、こころを大切にする京都の文化が次の世代を担う若者に受け継がれていくことを願っています。そのためにも、まず大人が国民文化祭に関心を持って参加していただくことを心から願っています。

ぜひ新しい年を京都が、文化という先人たちによって培われてきた私たちの未来を示す「灯り」によって、さらに輝ける年にしていきましょう。京都から全国へ、そして世界へ「京都のこころ」を発信し、希望の持てる「明日の京都」へとつなげていきましょう。

この一年の、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

## 平成22年度 京都府中小企業関係定例表彰 おめでとうございます

### 優良組合

京都神祇工芸協同組合  
京都湯葉製造販売事業協同組合  
京都府自転車軽自動車商協同組合  
京都府自動車車体整備協同組合

### 組合優良職員・従業員

戸塚 浩 司 さん	京都府茶協同組合
徳 永 三千代 さん	京都府建築工業協同組合
吉 田 明 弘 さん	全京都建設協同組合
荻 野 宏 子 さん	京都測量設計協同組合
佐々木 二三子 さん	協同組合しんまち
岸 田 多美子 さん	協同組合しんまち
松 本 正 江 さん	丹後織物工業組合
矢 谷 初 美 さん	丹後織物工業組合
森 戸 浅 雄 さん	丹後織物工業組合
西 田 浩 一 さん	丹後織物工業組合

(順不同)

平成23年  
年頭挨拶

# 「はばたけ未来へ！京プラン」スタートの年

京都市長 門川 大作

新年おめでとうございます。  
皆様の御多幸を心からお祈り致します。

「政治と経済の“規模”以外は日本一の都市を目指そう」。そうした京都のビジョンを掲げ、実現すべく、「現地・現場主義」に徹して市民生活の現場や市政の最前線など2,300箇所を駆け回り、市長就任3年を迎えます。環境問題、財政問題など深刻な課題が多い中、京都の知恵と力を結集すれば、これからのまちづくりのモデルを全国、世界に示し得る。京都から新たな地域主権時代を切り拓ける。そんな“自信”が更に“確信”に高まっています。



昨今、テレビや映画で「3D」が注目されています。この「3D」はなぜ立体的に見えるのか。それは右と左、二つの視点をずらして映像を見せることにより、画面が立体的に見えるとのことです。今、政治、経済、情報などあらゆるものが首都圏に集中しています。しかし、「3D」のように異なる二つの視点を持たなければ、我が国の進むべき未来はリアルに見えてこないし、日本の真の姿を世界に正しく発信できない。そして今、日本の未来、真の姿を浮かび上がらせられる、独自の視点を示せる都市があるとすれば、それは京都である。そう確信しています。

危機的な本市の財政状況の下、多くの御支援をいただき、市民の皆様とのお約束の8割以上を実現した私のマニフェスト。本年はその総仕上げの年です。また、新たな10年に向け、新京都市基本計画「はばたけ未来へ！京プラン」に着手する大切な年です。

そして本年は兎年。得意分野で強みを発揮することを「兎の登り坂」といいますが、歴史都市、環境先進都市、ものづくり都市、大学・学生のまちなど、あらゆる“京都の強み”を発揮して、市民生活をしっかりと守り抜き、京都から日本を元気にする、京都の未来を切り拓く決意を新たにしています。

引き続き市民の皆様と共に汗しながら、「日本に京都があってよかった」「京都に住んでよかった」「京都で子育てしてよかった」と実感いただけるまちづくりに全力投球して参ります。本年もよろしくお願い致します。

平成22年度

## 人権週間

平成22年度人権擁護啓発ポスターコンクール  
京都府中小企業団体中央会 会長賞

京都人権啓発推進会議（京都府・京都市・本会等で構成）では、毎年12月4日から10日までの「人権週間」を中心とする期間に、本会を含む各構成団体が協力して人権尊重意識の普及・高揚を図るための啓発活動を実施された。

また、平成22年度人権擁護啓発ポスターコンクールは、府内の小・中・高等学校の児童・生徒が、人権をテーマとしたポスター（絵画）の制作を通じ、基本的人権について一層理解を深め、人権尊重の精神を養う機会とするため、昭和59年度から実施されている。平成22年度のコンクールには、219校から6,471点の応募があり、その中から次の作品が本会会長賞として入選された。



京丹後市立湊小学校 2年  
安田 萌捺（やすだ もな）さん

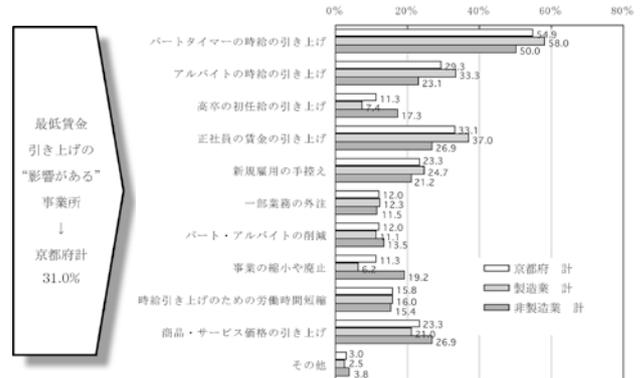
「中小企業労働事情実態調査」は、中小企業の抱える課題を様々な視座から分析し、各事業主・事業所の個性がいかに発揮される環境整備に資するため、昭和39年よりを実施しています。

前号に続き、平成22年度 中小企業労働事情実態調査報告書より「最低賃金引き上げの影響とその対応」、「賃金等の状況」についてご紹介します。

### 1. 最低賃金引き上げの影響

- 最低賃金引き上げの“影響がある”とする事業所が31.0%。
- 必要な対応としては「パートタイマーの時給の引き上げ」(54.9%) が最も多い。

最低賃金引き上げの影響については、京都府計で“影響あり”(「大きな影響がある」+「多少影響がある」)との回答率が31.0%で、全国平均(42.4%)より11.4ポイント低くなっている。最低賃金引き上げの影響がある場合の必要な対応としては「パートタイマーの時給の引き上げ」(54.9%)が最も多く、次いで「正社員の賃金の引き上げ」(33.1%)、「アルバイトの時給の引き上げ」(29.3%)と続いている。



【最低賃金引き上げの影響がある場合の必要な対応】

### 2. 賃金等の状況

- 初任給が前年から増加した種別は、前年同様、全8種別中4種別。
- 増加した種別は、事務系、技術系とも2種別。
- 賃金改定の実施状況は「未定」(29.8%)が最も多い。
- 「引上げた」との回答率は前年度調査(22.0%)から7.1ポイント増加し29.1%。

全体的に初任給の増減傾向をみると、前年度(平成21年)は、前々年から増加した種別が全8種別中4種別あったが、今年も4種別にとどまった。

増加した種別は「高校卒：事務系」「専門学校卒：技術系」「専門学校卒：事務系」「大学卒：技術系」の4種別で、事務系、技術系とも2種別となった。

また全国平均と比べると、前年度調査同様、6種別で全国平均を上回り、特に「高校卒：事務系」「専門学校卒：技術系」で全国平均との差が拡大した。

種別	平成22年 (円)	平成21年 (円)	平成20年 (円)	平成19年 (円)
高校卒：技術系	164,102	161,721	164,636	162,318
高校卒：事務系	161,511	161,143	156,077	157,418
専門学校卒：技術系	175,733	175,833	183,275	177,518
専門学校卒：事務系	172,500	162,500	178,500	162,506
短大卒：含高専：技術系	—	162,700	167,333	165,180
短大卒：含高専：事務系	165,838	167,838	160,615	158,714
大学卒：技術系	194,083	192,047	197,636	195,772
大学卒：事務系	182,966	196,548	192,882	192,380

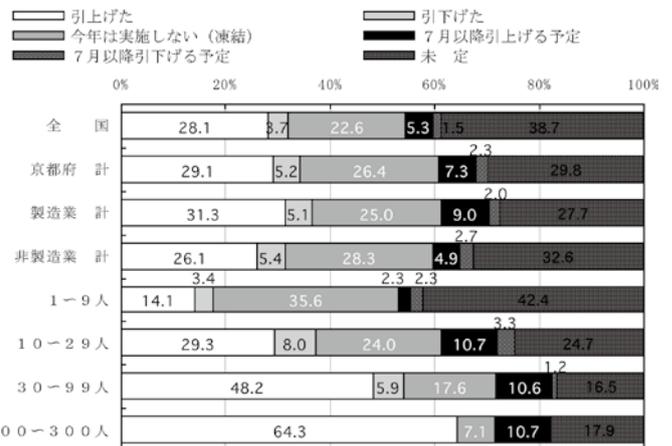
【新規学卒者の初任給(加重平均)】

賃金改定の実施状況をみると、京都府計では「未定」(29.8%)との回答率が最も高く、次いで「引上げた」(29.1%)、「今年実施しない(凍結)」(26.4%)と続く。「引上げた」との回答率は前年度調査(22.0%)から7.1ポイント増加した。

産業別にみると「引上げた」との回答率は製造業が非製造業を5.2ポイント上回っている。

規模別にみると「引上げた」事業所の比率は大規模事業所ほど高くなり、「1～9人」の事業所では14.1%であるのに対し、「100～300人」の事業所では64.3%に達する。

一方、「今年実施しない(凍結)」との回答率は、大規模事業所より小規模事業所の方が高く、「1～9人」の事業所では35.6%に達する。



【賃金改定の実施状況】

## 京都市と経済問題について懇談

去る12月14日（火）、京都ブライトンホテルにおいて、京都市主催による経済問題懇談会が開催され、本会 渡邊隆夫会長より門川大作京都市長に要望書が手渡され、懇談を行った。

京都市への要望書は、重点要望事項と分野別要望事項（各専門委員会担当）からなり、本懇談会では、特に緊急性を要し、かつ、中小企業経営の根幹に関わるものとして、①早急かつ強力な支援策による中小企業の活力強化、地域経済活性化の実現、②中小企業連携組織対策の充実と中小企業団体中央会への支援強化、③社会的課題への対応に関する支援強化、④京都市内と京都府北部・南部との観光連携策の推進の4点の重点要望事項について、安藤源行副会長より要望説明が行われた。これを受けて、門川市長、細見副市長から、京都市としての取り組み等回答がなされた。

懇談では、LED街路灯の補助金の活用、長期的に見た環境対策及び景観対策、京都市駐車場条例の改正について、また、ものづくり中小企業への有効的な支援等について、意見交換を行った。



渡邊会長より門川市長に要望書が手渡された

## 再発見！ 連携のチカラ No.44

共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例をご紹介しますこのコーナー。今回は、全国中小企業団体中央会が本年度作成した「組合女性部活動事例集」より、地域に密着した定例イベントの開催により、地域活性化に取り組んでいる組合女性部の事例です。

### 「この街に住み続けたい。」と思われる商店街を目指す 婦人の会

#### 西新道錦会商店街振興組合・婦人の会（京都府京都市）

「この街に住み続けたい。」と近隣に住む生活者から思われる商店街にすることを目的に、商店街を構成する女性組合員や女性配偶者等が婦人の会を組織し、活動を展開。

##### 背景と目的

婦人の会は、高度経済成長からオイルショックに遭遇した昭和47年の設立当時、厳しい経済不況により商店街は新たな事業展開を求められていた。それまでの組合の会合などへの参加は、主に店主である男性ばかりであったが、おかみさん同士の交流の機会を設けることで、マンネリ化しつつあった組合事業に新風を吹き込み、商店街活動のさらなる参加協力と連携強化が図られた。

男性だけでは成し得ない地域生活者の目線に立った地域サポート活動を今後さらに充実させ、いつまでも「ここに住み続けたい」と思ってもらえる住みやすい地域にすることが、婦人の会の願いであり、目的となっている。

##### 事業・活動の内容

婦人の会では、主として次のような地域に密着したイベントを展開し、近隣型商店街に求められる、親しみやすさ、御用聞き的な機能を具体化している。

##### ①医療相談会

地域内に開業している内科医に、「医療相談会」開催の協力をお願いし、平成19年4月より毎月、第3月曜日の午後、組合ホールにおいて開催している。告知チラシは婦人の会が作成、来街する方々に日頃の健康管理を促し、参加者には血圧測定や尿検査を無料で行うとともに、各人の健康相談に医師が応じている。また、毎回テーマを決めて医療や健康に関する講話も医師が担当し、参加者から好評を得ている。

##### ②抒情歌をうたう会

組合の貸会場「エプロンホール」で専門の歌唱指導の先生を招き、「抒情歌をうたう会」を開催、発表会を兼ねて地域のイベントに参加している。参加費は300円で、当

商店街が発行しているエプロンカードのポイントも使用できるようにしており、高齢者から好評である。

##### ③得とく市

地元の中央市場の休日に当たる毎月第2水曜日、午前10時から午後2時までの間、婦人の会に所属する9店舗が商店街の1カ所（エプロンホール付近）に商品を持ち寄り、「得とく市」を開催。1カ所でさまざまな品が買い揃えられると地域の顧客から好評である。



##### 成果

当商店街は、典型的な地域密着の近隣型商店街として、周辺顧客に対し、さらなる来街のきっかけ創りを婦人の会が担うことで、より地域住民の目線に立ったイベントが仕掛けられ、新たな来街動機の創出と来街頻度の増加を期している。

また、組合本体と婦人の会の役割をしっかりと分けることにより、お互いの果たすべき役割と権限が明確になっている。そのうえ、事業毎に独立採算制を徹底し、責任ある事業活動の実施が図られており、厳しい経済情勢下であるにもかかわらず、活動は毎月継続されている。

これらの活動により、地域住人と組合員との交流が図られるとともに、組合員同士の親睦も図られ連帯意識はより高まっている。

##### 《組合DATA》

西新道錦会商店街振興組合  
〒604-8832 京都市中京区壬生下溝町 51-41  
☎ 075-311-0332 FAX 075-325-3863

# 2011年中小企業が目指す姿

～いっそう厳しくなる経営環境の変化に打ち克つ～

株式会社成岡マネジメントオフィス  
代表取締役 成岡 秀夫 (中小企業診断士)



激動の2010年も終わりを迎えた。今年こそはと念じた企業も多かったが、どうもうまく回らなかった企業が多かったようだ。長いトンネルの出口が見えたようにも思ったが、意外と出口は曲がっていて、先が見えなかった。一部特定の業種業界にはフォローの風が吹いたが、ほとんどの業種には冷たいアゲインストの風だった。今年も、いっそう厳しくなる経営環境に中小企業はどういう風に打ち克つことができるのか。そのヒントを探る。

## 環境分析その1：マクロ経済の世界

2010年後半からの円高が一層加速する。80円を何とか保っていた円レートだが、アメリカの経済指標の悪化が伝えられるたびに高騰し、あっという間に70円台に突入した。最高値を更新し、70円台の後半で落ち着く展開になっている。ここまで円高が進むと、このレートを前提にビジネスモデルを組まないと成り立たない状態になってしまう。いつかは円安に振れるのではないかと、ひそかに期待をかけていた企業も多かったが、見事に期待は裏切られた。アメリカ、ヨーロッパに輸出をしていた企業の業績は非常に厳しくなり、相当企業体力のある企業しか運営が難しい。かといって国内市場をターゲットにできるわけでもなく、非常に厳しい運営が迫られる。自社に独特のこだわりの技術があり、価格競争に巻き込まれないだけのポテンシャルがあるか、あるいは別の市場に進出できるだけのノウハウがあるか。いずれにしても、中途半端な運営はできなくなり、将来の展開や事業の継続も含め、大きな方針を決めていかないといけない。

## 環境分析その2：ミクロ経済の世界

縮小する国内経済だが、中小企業が対象とする市場はそんなに飛びぬけて大きくない。大企業の下請けだけの業態に甘んじていた企業には厳しいが、自社独自の市場を対象とする企業には、そんなに大きなマイナスの風は吹かない。バブルの時代のように全員がおいしいパイを分かち合うことはないが、一定規模の中で高収益を目指せば、生き残る道は十分ある。環境対策ビジネス、水の浄化ビジネス、電気自動車分野、高機能繊維や樹脂、食品の安全安心、産地直送の食料品ビジネス、農業の法人化、異業種との新連携など、ビジネスチャンスは逆に無限に存在する。特に、TPP交渉の影響を受けて、2011年は食料関係、農業関係のビジネスに転機が訪れる。直接関連はなくても、間接的な市場が活況を呈する可能性もある。常に世の中の動きに敏感になり、周囲で3回同じトーンを聞いたならそれはトレンドだと思うことだ。とにかく、社内に閉じこもらずに世間の風に当たることだ。答えは市場にある。



出典：日経新聞 2010.10.15

## 環境分析その3：海外の動向

上海万博が終了し、一瞬空白状態の時間が生まれる。依然として日本と中国との関係は改善の兆しが見えず、何かにつけぶつかることが多い。尖閣諸島問題、北方領土問題などの領土問題は、もともと日本人の弱気体質と、諸外国の地政学的な対応にとまどい、解決の糸口が見えない。内閣の迷走振りも際立つ。北朝鮮の後継者へのバトンタッチが急速に進む。韓国は従来からの国策プロジェクトがどんどん進行し、苦しいながら経済状態は悪くない。東南アジアは政治的には比較的安定しているものの、ベトナムやタイは経済が好調で、発言力もどんどん増している。特に、タイは自動車産業の集積地になり、部品メーカー、組立メーカーなどが一斉に進出している。ベトナムでは糸偏の産業が活況を呈する。

アメリカは中間選挙で共和党が勝利し、オバマ政権に大きな痛手となった。国内産業も成長が鈍化し、ドル安円高の基調は変わらない。アメリカ経済が好調にならないので、アメリカに頼った経済復旧は難しいと誰もが感じている。やはり、市場はアメリカから東南アジアに移っている。ETAやFTAなどの貿易協定、COP10などで討議された生物多様性への対応、CO2削減の環境問題など、TPP加入の可能性など国際的な課題が国内産業に与える影響が、どんどん増していく。

## 環境分析その4：国内社会問題

円高で低成長のトレンドに入り、出口が見えないからそのままの状態でも時間ばかり経過する。単純な補助金や補給金で解決できる問題ではないので、本当に100年の将来を見てどういう方針で、どういう国にするのかというビジョンが見えないと、投資の方向も難しい。まさに、明治維新の坂本龍馬や薩長連合のような大きなうねりがなく、なかなか世の中のトレンドが大きく変わることはない。閉塞感が次第に蔓延していく暗い重たい気分になる国内だから、依然として自殺や犯罪が増加していくのではと懸念される。

少子高齢化も止められない傾向だから、百貨店の地方からの撤退、代わりにデパートやスーパーの中国への進出がいっそう目立つようになる。しかし、領土問題解決の糸口が見出せないから、中国頼みの経済も限界を感じられる。裁判員制度は定着したが、検察

の威信失墜で、治安面の不安定さは残っている。一昨年の派遣社員の大きな社会問題はそう顕在化していないが、非正規労働者や新卒者の失業問題も大きな社会問題だ。学生の一部では、海を渡って海外に就職する学生も増加している。国内の市場では新卒者を吸収できない。

しかし、中小企業にとっては優秀な人材を採用するチャンスだ。今までなら、絶対に自社に学卒者が入社することがなかったが、今は逆にチャンスだ。3年先、5年先を見据えて、人材の採用、教育に投資できる環境を整える。4大卒も中小企業に入社する人数が、大きく増加する。

## 環境分析その5：国内産業の大きな変動

自動車産業が大きな転機を迎える。ひとつは電気自動車への転換がそう思うように進まない。依然としてコストが高く、この障害がなかなか越えられない。いろいろな技術が開発されるが決定力に欠ける。まだ、プラグインハイブリッドの方式が勝るといふ常識が支配する。二つ目は海外生産の加速。部品メーカーが東南アジアに積極的に進出し、国内部品メーカーが次第に空洞化する。タイやベトナムでの現地生産が活発になる。このような動きにいち早く反応した企業と、最後の最後まで覚悟を決めて、国内に残って頑張ると腹をくくった企業が成長する。基本方針が決まらず、右往左往する企業は体力を消耗し、疲弊する。

自動車産業の次を担う産業はまだ見出せないで、製造業の成長は鈍化する。環境ビジネスも特定の業界にはプラスだが、全体を押し上げるほどのパワーはない。農業周辺の産業が、少しずつではあるが成長を感じさせる動きを見せる。野菜工場や農業法人が増加し、食料自給率の向上を図る動きが大きくなる。食料不足に国が本気で取り組みだす初年度となる。



出典：日経新聞 2010.11.4

## 環境分析その6：消費生活環境の動向

依然として二極分化の様相を呈する消費環境。高級品もそれなりに販売されるが、やはりデフレのトレンドは変わらず低価格商品への流れは止まらない。高級デパートも苦戦を強いられ、一部の都市では中心部の百貨店の撤退が加速される。その跡地の利用も、なかなかままならない。消費が活発なのは諸外国からの観光客だけという商店街もある。依然として中国からの観光客の購買意欲は高いものがあり、その対象である商品や地域はそれなりに潤う。

商店街の空洞化対策が叫ばれて久しいが、それなりに何とかビジネスが成り立っている地域と、どうにもならない地域との格差が拡大してきた。

自動車はエコポイントが終了し、完全に息切れした。TVも地デジ対応の買い替えとアンテナ工事で一時期潤ったが、それも8月以降失速した。次の目玉がないまま、依然としてデフレ、消費不況の様相は変わらない。トップを走っていたユニクロの業績も止まった。それに代わって牽引する企業が見当たらない。



出典：日経新聞 2010.10.27

## 中小企業はどのような方向を目指すのか

上記のようなトレンドが起こり、そして継続するとなると、もはや古い価値観ではビジネスを行うことが難しい業種業態が多くなる。そこで一番障害になるのは「過去の成功体験」だ。10年前、20年前の古きよき時代のことを懐かしく思い、またそういう世の中が来たらいいねえと感じている経営者の方は、早晩退出を迫られる。

政府が、公的機関が何かをしてくれる、それを口を開けて待っている時代は、もう古い彼方に消えてしまった。これからは、知恵を出して、その知恵を形にし、その形をビジネスの成果につなげられる企業のみが生き残る。

それは、売上が多いということでもなく、従業員の数でもない。店舗数でもない。利益の絶対額でもない。世の中の人々が認めてくれる「価値」を創出できた企業だけが生き残れるという、非常に厳しいが生き残れる条件が明確な時代になるだろう。そう覚悟しておいたほうがいい。

今後の指針としては、

- (1) 「きらりと光る」価値が生み出せるパワーがその企業になるか
- (2) その企業、その店舗でしかできないことをとことん究める「こだわり」があるか
- (3) 製品ではなく商品、商品ではなく付加価値、付加価値より「感動」が生み出せる文化があるか
- (4) 目先の利益より事業の継続性（サステナビリティ）を重んじる「風土」があるか
- (5) 最後は社員の人間力と社長の器の大きさが勝負を分けると肝に銘じる

2011年の外部環境は依然として厳しい。実体経済の中に生きている人間にとっては、とにかく足元の業績をきちんと固める。そして、その土台の上に3年先、5年先の展望を構築する。

こだわりを持って、一芸に徹すれば、自ずと道は見えてくる。見えてくると信じてやる。衆知を集めて、方針を決め、果敢に行動する企業だけが結果を出すだろう。少し遠い目標を見ながら、多少遠回りでも正しい道を歩むことだ。当たり前前を当たり前前に粛々と行う。結果はあとからついてくると信じてやる。



出典：日経新聞 2010.11.10

	業界景況天気図	概況	
全体	10月 → 11月  	前月同様、景気動向は悪化若しくは足踏み状態での推移となった。製造業では、先行きの見通しが立たず不安を感じている業界が多く見られ、非製造業では、売上高が増加した業界が多かったものの、価格の低下により収益は厳しい状況となった。家電業界では、エコポイント減額前の駆け込み需要が見られた。	
製造業	繊維・同製品  	洋装関連、和装関連ともに動きが全く見えず非常に厳しい状況が進行している。	
	出版・印刷  	製本業界では、もともと本業界は悪化傾向にあり、この不況下ではますます厳しい。	
	10月  ↓ 11月 	鉄鋼・金属  	電機関係は引き続き好調を維持、特に電子関係は好調と聞いているが、来年1月からの見通しが見えず不安を持っているようだ。設備関係では、11月に入り徐々に受注が減少、自動車関係では10月から受注減となり、12月から来年に向けての受注減が心配される。
	一般機械等  	昨年来からの「先の見えないトンネル」からは抜け出した感はあるものの、9月以降の落ち込みは回復基調への期待を失うものとなった。また、円高の影響は製造業に大きな打撃を与えており、大企業を中心に製造拠点ならびに部材調達を海外にシフトする傾向は加速している。	
	その他製造業  	製茶業界では、秋の需要期に入ったが、景況は好転せず厳しい状況である。プラスチック製品製造業界では、家電、電子、精密機器、自動車の各部品向けは持ち直しが続いていたが、10月の足踏み状態から11月に入り納期が短くなり、若干ダウン気味傾向が見られる部門も出ている。	
非製造業	卸売  	繊維・衣服等卸売業界では、仕入れを抑制し品薄状態が慢性化していることで、メーカー側の創作意欲が減退している。売上高に対しての大きな落ち込みはなかったものの、依然厳しい状況は続いている。化学製品卸売業界では、若干上向き感はあるが、依然として収益等は良くない。	
	小売  	家電小売業界では、11月はエコポイント満額の最終月で、駆け込み需要によりテレビ・エアコン・冷蔵庫の販売が好調であった。燃料小売業界では、原油価格は徐々に水準を切り上げており、元売各社も仕切りの値上りを発表しているが、ガソリン需要の低迷もあり末端に価格転嫁できず、収益は悪化している。	
	10月  ↓ 11月 	商店街  	10月の景気は特に悪かったが、11月は少し上向いてきたように感じる。晩秋を迎え、それなりの季節の物が売れ出したようで、季節の野菜類は品揃えや値段も落ち着き、衣料店も冬に向かっでの消費がされるようになってきた。
	サービス  	旅館業界では、紅葉の時期となり期待していたが、一般宿泊者が減少しているようだ。情報サービス業界では、人件費を含む一層のコスト低減に努めているにもかかわらず、経営環境は非常に厳しい。	
	建設  	造園工事業界では、売上高については横這い感があるものの、単価が下がっている現状では、忙しくても収益が上がらない。安売りを良しとする社会では、技術技能に対する評価も低くなるようである。	
	運輸・倉庫  	運送業界では、数量は若干増加、しかしながら運賃単価水準の低下で経営は非常に厳しい。倉庫業界では、保管貨物での入庫、出庫の動きは前年に比べ減少傾向となっているが、保管残高では前月同様、前年比やや回復してきている。	

 快晴 D値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
---	---	--	---	--

## 開催予告 第15回 女性のつどい

テーマ 「(仮) 反社会的勢力から女性を守る特効薬」  
講師 京都府警察本部 組織犯罪対策第一課  
(財)京都府暴力追放運動推進センター担当 上原 忠晴 氏

今回の研修会では、反社会的勢力からご自身だけでなく、企業や従業員・家族を守るため、トラブルに巻き込まれないために、また、巻き込まれた時の対処法について学びます。「知っていれば…被害者にならずにすんだのに…」ということも多くあります。ぜひ、ご参加下さい。

- ・日 時 平成23年2月2日(水) 午後5時～8時  
研修会 午後5時～6時  
交流会 午後6時～8時
- ・場 所 京都ホテルオークラ
- ・参加料 研修会(受講料) 1,000円(きょうとMOCO会員: 無料)  
交流会 5,000円

《お申込・お問合せ》  
京都府中小企業女性中央会(きょうとMOCO)事務局  
☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130  
※京都府中小企業女性中央会は、京都府中央会の女性部組織です。この機会にぜひご加入下さい。

## 開催予告 《協同組合部会会員の皆様へ》 協同組合部会臨時総会・研修会

- ・日 時 平成23年2月8日(火) 午後1時45分～3時
- ・場 所 ホテルグランヴィア京都 3階「源氏の間」
- ・内 容 ①臨時総会 (午後1時45分～午後2時)  
議案 第4分科会副委員長選任について  
②研修会 (午後2時～午後3時)  
テーマ 「灯台もと暮らし! 意外に知らない京都のヒミツ」  
講師 京都・清遊の会 講師 堤 勇二氏  
(京都学園大学 非常勤講師)
- ・参加料 1,000円(茶菓代として)

《お問合せ》  
京都府中小企業団体中央会 企画調整課  
☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同  
1/2011 平成23年1月1日発行 通巻769号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会  
京都市右京区西院東中水町17(西大路五条下ル) 京都府中小企業会館4階  
☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130  
URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail [web@chuokai-kyoto.or.jp](mailto:web@chuokai-kyoto.or.jp)

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「舞妓のべに色」です。

謹んで新春のお慶びを  
申し上げます



登録商標

西陣<sup>®</sup> 西陣織<sup>®</sup> 西陣爪搔本綴織<sup>®</sup>

西陣御召<sup>®</sup> 西陣金襴<sup>®</sup>

西陣織工業組合

理事長 渡邊隆夫

〒602-8216 京都市上京区堀川通今出川南入

TEL 075 (432) 6131 FAX 075 (414) 1521

URL <http://www.nishijin.or.jp/>

✉ [info@nishijin.jp](mailto:info@nishijin.jp)

健康家族は  
魚食から

京都全魚類卸協同組合

理事長 池本周三

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075 (311) 6067 FAX 075 (311) 8206

✉ [zennaka@mx5.mesh.ne.jp](mailto:zennaka@mx5.mesh.ne.jp)

異業種33社で構成する時代の高度な要求に対応できる技術集団

協同組合日新電機協力会

理事長 安藤源行

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地 日新電機株式会社内

TEL 075-864-8430 FAX 075-864-8564

URL <http://www.nissin.or.jp> ✉ [office@ns-net.or.jp](mailto:office@ns-net.or.jp)

# 謹んで新春のお慶びを 申し上げます



## 京都中央葬祭業 協同組合

理事長 松井昭憲

〒604-8161 京都市中京区烏丸通六角上ル饅頭屋町608番地

TEL 075-253-0850 FAX 075-253-0860

URL <http://www.kyosokyou.jp/>

✉ [office@kyosokyou.jp](mailto:office@kyosokyou.jp)

## 協同組合日東協力会

理事長 山下信幸

〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地

TEL 0773-42-3111 FAX 0773-42-8426

## 京都友禅協同組合

理事長 池田佳隆

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下ル四条町349番地

TEL 075-351-8916 FAX 075-351-8919

URL <http://www.kyo-yuzen.or.jp>

✉ [yuzen@kyo-yuzen.or.jp](mailto:yuzen@kyo-yuzen.or.jp)

## 京都左官協同組合

理事長 前田正太郎

〒600-8372 京都市下京区大宮通五条下る東側南門前町484番地

TEL 075-353-7335 FAX 075-353-7290

URL <http://kyotosakan.com>

✉ [info@kyotosakan.com](mailto:info@kyotosakan.com)

火災・自動車事故費用・交通傷害等 リーズナブルな掛金で大きな安心!

## 京都府共済協同組合

理事長 河野規

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17番地

京都府中小企業会館2階

TEL 075-314-7135 FAX 075-314-7178

URL <http://www.fu-kyosai.or.jp>

✉ [info@fu-kyosai.or.jp](mailto:info@fu-kyosai.or.jp)

## 京都の春は北野をどり 第59回北野をどり

3/25(金)~4/7(木)

上七軒歌舞会

上七軒お茶屋協同組合

上七軒芸妓組合

〒602-8381 京都市上京区今出川通七本松西入真盛町742(北野天満宮東畔)

ご予約・お問合せ TEL 075-461-0148 FAX 075-461-0149

URL <http://www.maiko3.com/> ✉ [dango@xvb.biglobe.ne.jp](mailto:dango@xvb.biglobe.ne.jp)

## 京都府製麺卸協同組合

理事長 奥野龍一

〒602-8144 京都市上京区竹屋町通日暮東入藁屋町535番地

TEL 075-841-2010 FAX 075-812-7766

URL <http://www.kyoto-marugoto.jp/web/seimen>

✉ [kyoto-seimen@arion.ocn.ne.jp](mailto:kyoto-seimen@arion.ocn.ne.jp)

## 株式会社商工組合中央金庫京都支店

支店長 野口昌宏

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町159-1

TEL 075-361-1120 FAX 075-342-2188

URL <http://www.shokochukin.co.jp>

謹んで新春のお慶びを  
申し上げます



商店街の活性化で賑わいのあるまちづくりを！

## 京都商店街振興組合連合会

理事長 早瀬 善男

〒600-8009 京都市下京区四条室町東入 京都産業会館内  
TEL 075-221-5915 FAX 075-252-3740 URL <http://www.syouden.or.jp>

### 京都府繊維染色工業組合

理事長 小谷 正夫

〒602-8224 京都市上京区黒門通一条上る弾正町732番地  
TEL 075-441-7185 FAX 075-451-0903  
URL <http://www.some-kyoto.or.jp>  
✉ [kumiai@some-kyoto.or.jp](mailto:kumiai@some-kyoto.or.jp)

美しく塗装がまもる緑の地球

### 京都府塗装工業協同組合

理事長 今江 光宏

〒601-8366 京都市南区吉祥院石原西町12番地2  
TEL 075-681-2575 FAX 075-681-2585  
URL <http://www.kyotosou.com>  
✉ [info@kyotosou.com](mailto:info@kyotosou.com)

知恵+イノベーション=ものづくり

### 京都府プラスチック協同組合

理事長 宮本 研二

〒613-0024 京都府久世郡久御山町森村東236番地  
TEL 075-632-5584 FAX 075-632-5585  
URL <http://www.kyopla.or.jp>  
✉ [info.kyopla@ares.eonet.ne.jp](mailto:info.kyopla@ares.eonet.ne.jp)

### 京都府遊技業協同組合

理事長 白川 鐘一

〒606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町4番地  
TEL 075-751-6711 FAX 075-752-0220  
URL <http://www.kyoyukyo.jp>

経済産業大臣指定伝統的工芸品 京仏壇・京仏具



### 京都府仏具協同組合

理事長 若林 卯兵衛

〒600-8216 京都市下京区西洞院通七条下る  
サンプル京都ビル3階  
TEL 075(341)2426 FAX 075(343)2850

### 京都税理士法人

代表社員 江後 良平

〒601-8328 京都市南区吉祥院九条町30-1  
江後経営ビル  
TEL 075-693-6363 FAX 075-693-6565  
URL <http://www.ego-kcc.com>  
✉ [ego@ego.co.jp](mailto:ego@ego.co.jp)

謹んで新春のお慶びを  
申し上げます



## 明和協同企業組合

代表理事 増井俊三

〒604-0036 京都市中京区二条通り西洞院東入正行寺町672番地  
TEL 075-231-3844 FAX 075-211-2957

## ヤサカグループ無線事業協同組合

代表理事 桑田昌宏

〒600-8802 京都市下京区中堂寺櫛笥町1番地  
TEL 075-842-1215 FAX 075-821-1522  
URL <http://www.yasaka.jp>

 住んでよし 心ゆたかな木の住まい

## 京都木材協同組合

理事長 乾 康之助

〒604-8414 京都市中京区西ノ京小倉町1番地  
TEL 075-811-0147 FAX 075-822-3063  
✉ [k-mokkyo@wing.ocn.ne.jp](mailto:k-mokkyo@wing.ocn.ne.jp)

## 京都野菜卸売協同組合

理事長 寺西保男

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地  
TEL 075-311-6533 FAX 075-311-6535

## 京都室内装飾協同組合

理事長 南 建次郎

〒615-0841 京都市右京区西京極火打畑町1-12  
TEL 075-315-7800 075-315-7801  
URL <http://www.kyo-soushoku.org/>  
✉ [qq7y76td@cotton.ocn.ne.jp](mailto:qq7y76td@cotton.ocn.ne.jp)

## 京都府中古自動車 販売商工組合

理事長 藤井 進

〒612-8585 京都市伏見区竹田向代町51番地の5  
TEL 075-681-8287 FAX 075-681-1735  
URL <http://www.jukyoto.org/>  
✉ [ju.kyoto@celery.ocn.ne.jp](mailto:ju.kyoto@celery.ocn.ne.jp)

飾らない銀行

## 京都銀行

頭取 高崎 秀夫

〒600-8652  
京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町 700 番地

TEL 075 (361) 2211  
URL <http://www.kyotobank.co.jp/>

# 大和企業組合

理事長 大嶋 喜好

〒600-8216

京都市下京区新町通七条下る東塩小路町727番地

TEL 075-343-5101 FAX 075-361-3921

URL <http://www.shinmati.jp/>

✉ [info@shinmati.jp](mailto:info@shinmati.jp)

最先端技術の企業集団

## 協同組合京都府金属プレス工業会

理事長 阪口 雄次

〒613-0905 京都市伏見区淀下津町221番地 株式会社阪口製作所内

TEL 075-633-6110 FAX 075-633-6120

URL <http://www.kyoto-stamp.org/>

✉ [kyoto\\_m\\_s.office@kyoto-stamp.org](mailto:kyoto_m_s.office@kyoto-stamp.org)

## 京都府砕石協同組合

代表理事 小西 剛

〒604-8382 京都市中京区西ノ京北聖町68番地1

リシエス二条901号

TEL 075-821-2267 FAX 075-821-9301

## 京都シール印刷工業協同組合

理事長 藤木 俊夫

〒601-8342 京都市南区吉祥院東前田町36

(株)大槻シール印刷 内

TEL 075-691-7521 FAX 075-691-7523

## 協同組合烏丸マート

代表理事 湊 敦司

〒603-8152 京都市北区鞍馬口通室町東入小山町226番地

TEL 075-441-4304 FAX 075-414-2909

✉ [kulala@poppy.ocn.ne.jp](mailto:kulala@poppy.ocn.ne.jp)

## 京都美術商協同組合

理事長 三島 敏明

〒605-0064 京都市東山区新門前通梅本町263

TEL 075-551-1146 FAX 075-541-5580

## 京都府味噌工業協同組合

理事長 本田 茂

〒602-0904 京都市上京区室町通一条上ル小島町558番地

TEL 075-441-5807 FAX 075-431-4110



「道の駅」舞鶴港

とれとれ  
センター

## 舞鶴さかなセンター協同組合

理事長 藤元 達雄

〒624-0946 京都府舞鶴市字下福井905番地

TEL 0773-75-6125 FAX 0773-75-9950

URL <http://www.toretore.org> ✉ [info@toretore.org](mailto:info@toretore.org)

## 企業組合 一級建築士事務所

# ひとまち設計

代表理事 石上 圭介

〒600-8119 京都市下京区河原町通五条下る本塩竈町583-4-2 KAWARAMACHI PLACE 201

TEL 075-708-2935 FAX 075-708-2965

URL <http://www.hito-machi.jp/> ✉ [hitomachi@hito-machi.jp](mailto:hitomachi@hito-machi.jp)



謹んで新春のお慶びを  
申し上げます

## 協同組合京都府中小企業診断士会

理事長 山崎 忠夫

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93番地 京都リサーチパーク スタジオ棟2階D206号室

TEL 075-325-5731 FAX 075-325-5675

URL <http://www.kcs-net.or.jp> ☒ [kcs-office@kcs-net.or.jp](mailto:kcs-office@kcs-net.or.jp)

### 丹後織物工業組合

理事長 渡邊 正義

〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺3188

TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

URL <http://www.tanko.or.jp/>

☒ [tanko@tanko.or.jp](mailto:tanko@tanko.or.jp)

### 京都府電設資材卸業協同組合

理事長 藏岡 一彦

〒612-8448 京都市伏見区竹田東小屋ノ内町52番地

TEL 075-602-1899 FAX 075-602-1899

☒ [kyodenzai@marble.ocn.ne.jp](mailto:kyodenzai@marble.ocn.ne.jp)

### ふくし事業協同組合

理事長 奥田 省三

〒620-0062 京都府福知山市和久市町46

TEL 0773-22-5009 FAX 0773-23-3477

会員の為になる情報を収集し迅速に対応します。

### 京都府トラック事業協同組合連合会

会長 上田 龍司

〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町48-3

TEL 075-661-5888 FAX 075-681-5364

URL <http://www.kt-kyoren.com>

☒ [oota@kt-kyoren.com](mailto:oota@kt-kyoren.com)

### 京都錦市場商店街振興組合

理事長 宇津 克美

〒604-8054 京都市中京区富小路通四条上る西大文字町609番地

TEL 075-211-3882 FAX 075-211-1969

### 久世工業団地協同組合

理事長 水島 正廣

〒601-8203 京都市南区久世築山町378番地の1

TEL 075-921-1141 FAX 075-921-1145

☒ [kumiai@kuze.or.jp](mailto:kumiai@kuze.or.jp)

### 京都府シートメタル工業会

会長 高木 正三郎

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋48番地

TEL 075-602-3422 FAX 075-602-3408

URL <http://www.kyoto-sma.gr.jp>

### 社団法人日本図案家協会

会長 日比 昭彦

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町9番地の1

TEL 075-761-5381 FAX 075-751-0706

URL <http://www.nichizu.or.jp>

☒ [info@nichizu.or.jp](mailto:info@nichizu.or.jp)

業務から生活全般までお役に立ちます

# 京都府柔道整復師協同組合

理事長 関 弘 美

〒605-0878 京都市東山区大和大路五条下ル東入ル芳野町79番地の2

TEL 075-541-5937 FAX 075-541-5938

URL <http://www.miyako.or.jp/> E-mail [k-miyako@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:k-miyako@mbox.kyoto-inet.or.jp)

## 京都弁護士協同組合

理事長 中 村 利 雄

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下ル

TEL 075-212-9036 FAX 075-223-1804

## 京都中央市場青果卸売協同組合

理事長 田 中 憲 一

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075-311-6485 FAX 075-311-6407

URL <http://www.kyoto-seikakumiai.com>

E-mail [seinaka@fancy.ocn.ne.jp](mailto:seinaka@fancy.ocn.ne.jp)

## 京都府豆腐油揚商工組合

理事長 東 田 和 久

〒600-8241 京都市下京区堀川通塩小路西入ル志水町133の2

TEL 075-361-0068 FAX 075-341-6055

URL <http://tofu.or.jp/> E-mail [tofukumiai@tofu.or.jp](mailto:tofukumiai@tofu.or.jp)

詠京染

## 京都詠友禅工業協同組合

理事長 木 村 泰 士

〒615-0902 京都市右京区梅津神田町47番地

TEL 075-862-3600 FAX 075-862-3611

URL <http://www.atsurae.com>

E-mail [info@atsurae.com](mailto:info@atsurae.com)

東舞鶴唯一のレイトウ、冷蔵庫です

## 東和冷協同組合

代表理事 藤 澤 鐘 一

〒625-0036 京都府舞鶴市字浜47番地の10

TEL 0773-64-2136 FAX 0773-64-2136

## 京都府生活衛生同業組合協議会

会長 山 岡 景一郎

〒606-8221 京都市左京区田中西樋ノ口町90番地

TEL 075-722-2051 FAX 075-711-6123

あなたの新しい感性を求めています

## 京都府印刷工業組合

理事長 瀧 本 正 明

〒615-0064 京都市右京区西院久田町1番地

TEL 075-312-0020 FAX 075-314-8692

URL <http://www.kyoinko.jp>

つながる、生まれる、  
地域の絆



地域とともに コミュニティバンク

京都信用金庫

理事長 増 田 寿 幸

京都市下京区四條通柳馬場東入立売東町7番地

TEL(075)211-2111

<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

# 謹んで新春のお慶びを 申し上げます



## 京都建材商協同組合

代表理事 宮本正道

〒603-8043 京都市北区上賀茂池端町54番地  
TEL 075-781-1416 FAX 075-781-1416

## 京都ポーター急配協同組合

代表理事 山本正隆

〒612-8452 京都市伏見区中島堀端町89  
TEL 075-622-0230(代) FAX 075-622-0481

## 京染卸商業組合

理事長 寺井庄兵衛

〒604-8333 京都市中京区西堀川通三条下る八文字町702番地  
TEL 075-801-3355 FAX 075-801-3359  
URL <http://www.kyozome.info>

## 京都府鍍金工業組合

理事長 寺田理

〒601-8181 京都市南区上鳥羽堀子町34  
TEL 075-661-0923 FAX 075-661-3529  
URL <http://www.k-mekki.com/>  
E-mail [office@k-mekki.com](mailto:office@k-mekki.com)

## 京都府茶協同組合

理事長 小山元治

〒611-0021 京都府宇治市宇治折居25番  
TEL 0774-23-7711 FAX 0774-23-7732  
URL <http://www.kyocho.or.jp/>  
E-mail [kyocha@wao.or.jp](mailto:kyocha@wao.or.jp)

安心で安全な屋根をお届けします。  
**京都府瓦工事協同組合**

理事長 松田等

〒601-8448 京都市南区西九条豊田町12番地  
TEL 075-691-5511 FAX 075-691-6002  
URL <http://www7.ocn.ne.jp/~kawara.k/>  
E-mail [kawara.k@circus.ocn.ne.jp](mailto:kawara.k@circus.ocn.ne.jp)

## 社団法人京都府宅地建物取引業協会

会長 鍵山祐一

〒602-0915 京都市上京区中立売通新町西入三丁目453番地3  
TEL 075-415-2121 FAX 075-415-2120  
URL <http://www.kyoto-takken.or.jp/>

ON YOUR SIDE 一緒がうれしい

 京都 **中央信用金庫**

理事長 布垣豊

本店/京都市下京区四条通烏丸西入ル  
TEL 075(223)2525  
FAX 0120-201-580(フリーダイヤル)  
[www.chushin.co.jp](http://www.chushin.co.jp)

## マルコーメール便

封筒・小荷物配達から  
引越・貸切まで



京都市上京区千本下立売下ル東入ル小山町908-10  
株式会社 ウイングスマルコー TEL 075-822-3441